

第371回(令和7年6月)定例会
第2回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和7年6月6日(金)12時15分から12時30分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

吉岡 たくし	自由民主党政務調査会長(座長)
橘 秀太郎	自由民主党政務調査副会長
飯島 義雄	維新の会政務調査会長(副座長)
小泉 弘喜	公明党政務調査会長
迎山 志保	ひょうご県民連合政務調査会長

(オブザーバー)

白井 かずや	自由民主党政務調査副会長
脇田 のりかず	維新の会政務調査副会長
里見 孝枝	公明党政務調査副会長
小西 ひろり	ひょうご県民連合政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から会派提案意見書案に対する態度が別添のとおり表明された。

次に、座長から各会派に意見を求めた。

ア 意見書案4について

○飯島 維新の会政務調査会長

公明の修文意見は、「ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」を厚生労働省が定義している「通いの場」で総称してはどうかという修文意見であると思うが、本意見書の趣旨としては、「ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」といった総務省が実施している地域運営組織に対する措置を引き上げることや、国として各省庁連携して広範囲に実施すべきではないかと意見するものである。

ふれあいの場づくり、世代間交流事業なども含めまとめて、「ふれあいサロン」あるいは「いきいき百歳体操」と呼称しているもので、必ずしも高齢者の介護予防の拠点だけを示しているのではないことを申し添える。

○小泉 公明党政務調査会長

「ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」に限らず、通いの場で総称することで、広い意味になればと修文意見した次第である。最終的に、座長調整案で確認できれば良い。

(2) 意見書案の整理

(1)を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

① 全会派一致の賛同が得られた意見書案

なし

② 全会派一致の賛同に向けて座長調整案を示す意見書案

意 1 外国人等による土地の取得及び利用を制限するための法整備等を求める意見書

意 2 米の価格高騰対策と安定供給体制の強化を求める意見書

意 3 民生委員・児童委員の処遇改善と抜本的な人材確保策の検討を求める意見書

意 4 地域における「ふれあいサロン」及び「いきいき百歳体操」への国の支援策の充実を求める意見書

意 5 地域医療を守るための医療機関経営に対する支援を求める意見書

意 6 脳脊髄液漏出症患者救済に関する意見書

意 7 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための 2026 年度教育予算拡充等を求める意見書

意 8 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書

③ 全会派一致の賛同が得られなかった意見書案

なし

その後、座長から調整案提示のスケジュールを示し、各会派において速やかに検討するよう依頼した。

(3) 日程確認

第3回会議を6月11日(水)13時30分より開催することを確認した。